

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和4年 3月 1日～

事業所名 放課後等デイサービス あいわ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%	0%	0%	①マットを敷いて怪我防止をしています。 ②ソファを置くなどして落ち着ける場所を設けています。 ③外遊びや外出を取り入れています。	広いスペースを利用して体を使った遊びを取り入れていき、苦手な遊びを楽しく出来るように、安全かつ楽しく過ごせる環境や場所の提供に努めて参ります。
	2	職員の配置数は適切である	86%		14%	利用人数や利用児の特性によって職員を増やしています。	適切な配置数で支援できるように今後も継続してまいります。
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	29%	57%	14%	朝夕のミーティングや月に一度の支援会議を行っています。	支援会議等を行いながら、目標設定や職員の意思統一をはかり、ミーティング等で振り返りに努めています。
	4	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	57%	29%	14%	連絡帳にて保護者へ子供の様子を伝え、支援内容への理解を得ています。	状況に応じてアンケートを作成、配布し、保護者様の意向に合わせた支援に努めてまいります。
	5	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	29%	14%	57%	2月よりHPをリニューアルして公開します。	今年度より事業所内ホームページでの開示を行ったまいります。
	6	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	43%	14%	43%	施設内研修を行いました。	今年度はあいわ福祉農園合同会社全体の施設研修を行いました。
適切な 支援の 提供	7	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	29%	57%	14%	児童調査票に記入をしてもらい、保護者様のニーズ、現在の状況の確認を行いました。	支援計画作成の際には情報確認や職員間での見直しを行っています。今後も継続していきます。
	8	活動プログラムの立案をチームで行っている	57%	14%	29%	①日頃の情報共有をしています。 ②朝夕のミーティングで活動内容の確認をしています。	年間スケジュール作成とは別に支援会議等行事、イベントの話し合いをもち、対応しています。今後も継続していきます。
	9	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	57%	14%	29%	季節にあった行事活動を取り入れています。	一人一人の児童が楽しく参加できるように計画をしています。今後も継続していきます。
	10	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	57%	29%	14%	課題を事前に決めて、室内遊び、公園遊び、おやつ作り等の計画を立てて支援しています。	長期休みはしおりを作成して事前に視覚でお知らせができるようにしたいと思っております。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
適切な 支援の 状況	11	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	57%	29%	14%	児童調査票の記入を保護者様に協力を得ています。	話し合いの中で子供が成長できるように放課後等デイサービス支援計画書を作成しています。
	12	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%	0%	0%	ミーティングを必ず行い職員間で意思統一をしています。	内容について職員（パートを含む）が意識して全てに目がいくようにしています。
	13	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	86%	14%		①ミーティングを行い、その日の問題点等を話し合っています。 ②不在職員には翌日に内容の報告をしています。	問題点は会議を持ち対応について話しをしていき、情報のもれがないようにしていきます。
	14	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	86%	14%		ケース記録を毎日つけ、振り返りができるようにしています。	ケース記録の徹底、ミーティングでの振り返りに努め、改善を図っていきます。
	15	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	72%	14%	14%		モニタリングの内容を基に、放課後等デイサービス計画の見直しをしていきます。
	16	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っている	14%	29%	57%		基本的な活動の取入れ、新しい活動等を支援会議等で話し合い取り入れていくようにしていきます。
関係 機関 や保 護者 との 連 携	17	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	43%	57%		児童発達支援管理責任者が出席しています。会議内容をミーティングで報告して情報共有しています。	会議出席者より必ず報告を受け、情報共有に努めていきます。
	18	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	71%	29%		①送迎時にその日の様子を確認します。 ②学校との連携を状況に応じてとっています ③連絡ノートの活用をしています	担当者会議や連絡ノートでの確認、また送迎時に担任の先生と情報共有をしています。今後も継続していきます。
	19	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている					医療ケアの必要な児童を現在は受け入れていません。
	20	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	29%	71%			現在は卒業生がいませんが、今後は状況に応じて対応していきます。
	21	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	14%	29%	57%		今後研修に参加出来れば参加していきたいと思えます。
	22	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		43%	57%		現在は交流等していないが、今後機会があれば活動の場を広げられるように努めていきます。
	23	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	57%	29%	14%	①その日の様子を送迎の際に伝えます ②連絡ノートの活用をしています。	.信頼関係が持てるよう、連絡ノート、ライン等で、送迎時の際、伝達をしていきます。今後も継続して行きます。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	24	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	29%	71%			契約時に行っていますが、不明な点や、周知する内容においては、その都度手紙等で伝えていきます。
	25	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	29%	71%		必要であれば電話等で話を聞く様にしています。	保護者様からの相談等にはには答えておりますが、適切な助言が出来るように努めてまいります。
	26	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	43%		57%		コロナの関係で今年度は保護者会を中止しました。来年度は開催できるようにしたいと思います。
	27	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	43%	57%			苦情については適切な対応に今後も務めていきます。
	28	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	71%	29%		通信の発行を年に3回程度発行するようにしています。	通信の定期的に発行、連絡ノートの活用を今後も継続していきます。
	29	個人情報に十分注意している	71%	29%		①個人情報に関する書類は、鍵付き書庫に保管しています。 ②個人情報（写真等）同意書を頂いています。	個人情報の取り扱いには十分に注意して対応していきます。
	30	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	57%	29%	14%	視覚支援をおこなっています。	ボード、絵カード等で理解できるよう支援してまいります。1日の予定を視覚で伝えられる様に支援してまいります。
31	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	14%	14%	71%			
非常時等の対応	32	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	29%		71%		避難訓練、避難場所についてはプリントを配布しお知らせしてまいります。各マニュアルについては職員全員に周知してまいります。
	33	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	86%	14%		年に2回実施しています。訓練実施報告書の作成	利用児童全員の参加が難しい状況です。
	34	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	29%	43%	29%	①虐待防止委員会の発足 ②今年度はあいわ福祉農園合同会社全体での職員研修を行いました。	今年度より事業所内ホームページでの開示を行ってまいります。虐待防止委員会を発足、また職員研修を行いました。今後も継続してまいります。
	35	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	29%	42%	29%	契約時に保護者様に説明をして同意書を頂いています。	契約時に同意書を得ていますが、必要に応じて説明を行います。
	36	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	14%	57%	29%		該当児童はいませんが、今後必要な場合は対応してまいります。
	37	ヒヤリハットを作成して事業所内で共有している	57%	43%		詳細はヒヤリハットやケース記録に記録して、支援会議で話し合いをしています。	支援会議で共有できる体制を整えてまいります。